



令和3年度 豊田市の予算 (施策別事業集)



目 次

新型コロナウイルス感染症対策	… 1
重点施策 1 超高齢社会への適応	… 4
重点施策 2 「ひと」と「しごと」が集まるミライへの投資	… 7
重点施策 3 まちの課題解決力の強化	… 10
基本施策 1 安心して子育てができるまちの実現	… 13
基本施策 2 生涯を通じて学び・育ち、誰もが活躍できるまちの実現	… 15
基本施策 3 誰もが健やかに安心して暮らせるまちの実現	… 17
基本施策 4 市民の生命・財産が守られ、安全・安心に暮らせるまちの実現	… 19
基本施策 5 多様な資源が生かされ、未来に挑戦する活力のあるまちの実現	… 22
基本施策 6 人と自然が共生する環境にやさしいまちの実現	… 26
基本施策 7 生活と産業を支える快適で質の高いまちの実現	… 29
基本施策 8 市民力・地域力・企業力・行政力が発揮される自立した地域社会の実現	… 31
気候変動への適応	… 32
市制70周年記念事業	… 35

※一部重複事業有り

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



※SDGs（持続可能な開発目標）とは、17の目標と169のターゲットで構成された国際目標です。豊田市は、「SDGs未来都市」に選定され、SDGs達成に向けて率先して取組を進めてまいります。





新型コロナウイルス感染症対策

(1) 感染拡大防止対策の徹底

ワクチン接種の実施

感染症予防課

1,888,393 千円

接種体制を構築し、希望する市民を対象にワクチン接種を実施します。

P C R 検査等の実施

感染症予防課ほか

487,997 千円

発熱等の症状がある方等に対して P C R 検査等を引き続き実施します。また、妊婦の不安を解消するため、分娩前の検査を希望する方に対して補助を行います。

自宅療養者への配食サービスの実施

感染症予防課

63,600 千円

新型コロナウイルス感染症患者のうち自宅療養者に対して、外出することなく安心して自宅療養に専念してもらうため、食事の配達を実施します。

医療従事者応援金

地域包括ケア企画課

75,773 千円

新型コロナウイルスに感染した市民の入院を受け入れる医療機関に対して応援金を交付し、医療従事者の処遇改善を推進します（愛知県への負担金）。

こども園等における感染症対策の徹底

保育課

219,415 千円

公立こども園等における衛生用品の購入、消毒等を引き続き実施し、私立こども園等の感染症対策経費に対する補助も引き続き実施します。また、公立こども園手洗い場の温水化改修を実施し、新型コロナウイルス感染症対策の更なる徹底を図ります。

感染症対策を踏まえた避難所運営体制確保

防災対策課

19,871 千円

新型コロナウイルス感染症の新たな知見等を踏まえ、感染症対策に配慮した運営体制を確保するとともに、必要な物資等の充実を図ります。

予備費

財政課

500,000 千円

新型コロナウイルス感染症に関する不測の事態に対応するため、令和2年度当初予算から予備費を3億円増額します。（令和2年度当初予算の予備費：2億円）

(2) 市民生活への支援

新生児お祝い金の給付	特別定額給付金推進室	350,483 千円
様々な負担や不安を抱えるなか、将来に希望を持って妊娠期を過ごし、子育てを行ってもらうため、以下の対象者にお祝い金を給付します。		
対象者：令和3年4月2日から令和4年4月1日までに生まれ、出生により本市に住民登録した子の父または母		
乳児保育料の軽減	保育課	385,095 千円
令和3年4月から乳児保育料を軽減します。 ※予算額は保育料軽減に伴う歳入減と給付費の歳出増の合計を表記		
奨学生交付金の定員拡大	教育政策課	14,880 千円
教育の機会均等を図るため、成績優秀かつ経済的な理由で修学困難な高等学校等在学者へ必要な資金を支給する奨学生交付金の定員を拡大します。		
SIB*を活用した介護予防の強化	未来都市推進課	70,800 千円
高齢化の進展やコロナ禍における高齢者の外出抑制に伴う介護リスク上昇に対応するため、民間の知見を活用した成果報酬型の介護予防事業を実施します。 ※SIB…ソーシャル・インパクト・ボンド。民間事業者、資金提供者等と連携して社会問題の解決を目指し、成果に応じて報酬を支払う仕組み		
新しい生活様式に対応した介護予防事業の実施	地域保健課	13,500 千円
コロナ禍の中でも高齢者の健康づくりを推進するため、元気アップ教室等を終了した自主活動グループに対して保健師等の専門職を派遣し、新しい生活様式に対応した活動ができるよう支援します。		
住居を失うおそれのある困窮者への支援	福祉総合相談課	40,935 千円
離職や廃業等に伴う収入の減少により、住居を失うおそれのある方に対し、住居確保給付金を支給します。		

(3) 事業者への支援

中小企業のデジタル化に対する支援	産業労働課	200,000 千円
-------------------------	--------------	-------------------

中小企業（製造業、建設業、運輸業）の生産性向上及びイノベーション創出を促進するため、デジタル機器等の導入を支援します。

中小企業の事業継続・経営改善に対する支援	産業労働課	31,000 千円
-----------------------------	--------------	------------------

中小企業の事業継続や経営改善を支援するため、人材育成や販路拡大に対する既存の補助制度に加え、B C P 策定や事業承継、人材確保等に関する補助制度を拡充します。

テレワーク導入支援	産業労働課	30,000 千円
------------------	--------------	------------------

令和2年度に新設したテレワーク導入支援補助金を継続し、引き続き中小企業の事業継続及び柔軟な働き方への対応を含めた働き方改革の推進を支援します。

新しい生活様式に対応した店舗支援	商業観光課	1,200 千円
-------------------------	--------------	-----------------

商業者等が実施する I T を活用した新サービスの導入や情報発信等に関する経費への補助を実施します。

文化芸術活動者等への支援	文化振興課	70,724 千円
---------------------	--------------	------------------

コロナ禍において活躍機会が減少している文化芸術活動者を支援し、市民が文化芸術に触れることができる機会を絶やさないようにするために、「とよたアート応援プロジェクト」を展開します。

こちらに掲げた事業は一例です。市が実施する事業やイベントについては、新型コロナウイルス感染拡大防止に適切に取り組んでいきます。

重点施策1 超高齢社会への適応



SDGsで掲げる17の目標について、施策ごとに、関連する主要な目標を掲載しています。

(1) 生涯活躍の推進

新規	SIB*を活用した介護予防の強化	未来都市推進課	70,800 千円
----	------------------	---------	-----------

高齢化の進展やコロナ禍における高齢者の外出抑制に伴う介護リスク上昇に対応するため、民間の知見を活用した成果報酬型の介護予防事業を実施します。

*SIB…ソーシャル・インパクト・ボンド。民間事業者、資金提供者等と連携して社会問題の解決を目指し、成果に応じて報酬を支払う仕組み

新規	(仮) 地域資源マップの整備	情報戦略課ほか	5,000 千円
----	----------------	---------	----------

高齢者の社会参加促進を図るため、高齢者の集いの場の情報展開ツールとして地図情報システムを活用した「(仮) 地域資源マップ」を構築します。

拡充	高齢者への移動支援の拡大	高齢福祉課	41,955 千円
----	--------------	-------	-----------

移動が困難なひとり暮らし高齢者等の自立した生活を支援するため、通院等で外出する際のタクシー料金を助成します。令和3年度から家族構成等の条件を変更し、対象者を拡大します。



地域主体の健康づくりの支援	地域保健課	3,998 千円
---------------	-------	----------

中学校区ごとの健康関連データをまとめた「地域健康カルテ」をもとに、地域特性に応じた健康づくりを住民との共働により推進していきます。

シニア層の活躍支援	市民活躍支援課	7,781 千円
-----------	---------	----------

シニア層が学びや体験、仲間づくり等を通して地域や社会に貢献する活動ができるよう、引き続きシニアアカデミー事業の運営など、シニア層の活動支援を行います。

若園交流館・若園中学校技術科棟の改築	市民活躍支援課、学校づくり推進課	806,000 千円
--------------------	------------------	------------

施設の老朽化や利用者のニーズの多様化への対応、地域ぐるみの学び合いを推進するため、若園交流館を若園中学校技術科棟との合築により建て替えます。



拡充 文化芸術活動者等への支援	文化振興課	70,724 千円
コロナ禍において活躍機会が減少している文化芸術活動者を支援し、市民が文化芸術に触れることができる機会を絶やさないようするため、「とよたアート応援プロジェクト」を開設します。		
(豊田市ジュニアマーチングバンドの演奏の様子)		

地域スポーツの推進	生涯スポーツ推進課	16,100 千円
子どもから高齢者までの幅広い年齢層がスポーツに親しむ機会を創出するため、地域スポーツクラブ等と連携してスポーツ教室等を開催します。		

(2) 安心して暮らせる地域包括支援体制の強化

豊田地域医療センター再整備	地域包括ケア企画課	2,338,963 千円
今後一層重要な在宅療養環境の整備に向け、豊田地域医療センターの再整備を継続して行います。令和3年度は南・西棟の改修等を行います。		
(令和2年12月にオープンした診療棟)		

新規 (仮) 地域リハイノベーションセンターの開設	地域包括ケア企画課	56,614 千円
病院と自宅で途切れのないリハビリが行われるよう、産学官医連携のもと、ロボット・IoT・モビリティ等の先進技術を活用した「(仮) 地域リハイノベーションセンター」を豊田地域医療センター内に開設します。		

福祉の相談窓口の運営	福祉総合相談課	224,733 千円
時代の変化に伴い、複合課題を抱える世帯が増加し、支援が困難化しているため、あらゆる世代・対象に対応する身近な地域の相談窓口を運営します。		



拡充 重層的支援体制の推進	福祉総合相談課	4,000 千円
<p>相談者の属性、世代、相談内容に関わらない包括的な相談や支援をする中で、既存の制度では対応できない人を支援するため、民間事業者と連携した支援体制を新たに構築し、多様な社会参加を促進します。</p> <p>(支援体制のイメージ図)</p>		

認知症・若年性認知症の人への支援	高齢福祉課	5,561 千円
それぞれの個性に合わせたボランティアや就労など、認知症の人が社会参加できる機会を創出します。また、認知症の人とその家族の理解者となる認知症サポーターを養成します。		

特別養護老人ホーム等の整備	介護保険課	293,533 千円
介護保険施設を充実するため、認知症高齢者グループホームや看護小規模多機能型居宅介護事業所等の整備に対して補助します。		

拡充 介護に関わる人材への支援	介護保険課	43,856 千円
介護人材の確保のため、多様な担い手の創出、介護職員のスキルアップ、介護サービス事業所の職場環境向上等の支援を実施します。また、外国人介護人材の受入支援として、技能実習生及び特定技能外国人を対象にした日本語学習支援を新たに実施します。		

成年後見支援センターの運営	福祉総合相談課	80,399 千円
認知症や知的・精神障がいなど、判断能力が十分でない人の権利を守るために、成年後見制度に関する相談や、制度を利用しやすい環境づくりを行う成年後見支援センターを運営します。		

拡充 相互理解の促進と意思疎通の円滑化の推進	障がい福祉課、国際まちづくり推進課、高齢福祉課、次世代育成課、学校教育課、行政改革推進課ほか	55,548 千円
障がい者・外国人・高齢者・子ども等様々な市民の相互理解と意思疎通を進めるため、人材育成の取組や、ガイドラインの運用・見直し、理解啓発活動等を推進します。		



重点施策2 「ひと」と「しごと」が集まる ミライへの投資



SDGsで掲げる17の目標について、施策ごとに、関連する主要な目標を掲載しています。

(1) 産業拠点としての機能強化

花本産業団地の拡張	産業労働課	8,421 千円
花本産業団地の南側隣接地を新たな産業用地として整備しました。令和3年度は入居企業の募集を行い、積極的な誘致活動を展開することで優良企業の誘致を推進します。		花本産業団地拡張用地

拡充 高速道路インターチェンジ周辺の 産業用地の創出	産業労働課、 土地利用調整課	203,156 千円
新たな産業用地の創出に向けて、豊田南インターチェンジ周辺地区におけるインフラ施設の予備設計等や、豊田東インターチェンジ周辺地区における用地造成の詳細設計等を実施します。		

企業誘致の推進	産業労働課	942,285 千円
ものづくり産業の活力を維持、発展させていくため、企業立地に係る初期投資や新規雇用等に対して奨励金を交付します。		

新規 中小企業のデジタル化に対する支援	産業労働課	200,000 千円
中小企業（製造業、建設業、運輸業）の生産性向上及びイノベーション創出を促進するため、デジタル機器等の導入を支援します。		

中小企業の新たな事業展開の促進	次世代産業課	27,400 千円
中小企業の新たな事業展開を促進するため、開放特許やベンチャー企業とのマッチング、事業化・ビジネス化への事業連携を促すピッチイベント等を引き続き実施します。		

ものづくり企業による新製品開発や スタートアップの支援	次世代産業課	25,000 千円
中小企業による新製品・新技術等の開発や新興企業（スタートアップ）による新たな価値の創造・新たなビジネスモデル構築に必要な経費を補助します。		



(2) 住み続けたいまちづくり

拡充 乳児保育料の軽減	保育課	385,095 千円
--------------------	------------	-------------------

令和3年4月から乳児保育料を軽減します。

※予算額は保育料軽減に伴う歳入減と給付費の歳出増の合計を表記

I C Tを活用した学習環境の充実	学校教育課	488,945 千円
--------------------------	--------------	-------------------

児童生徒一人ひとりに応じた学習と協働学習の充実を目指し、令和2年度に導入したタブレット端末等の活用を促進します。

拡充 きめ細かな教育の充実	学校教育課	575,084 千円
----------------------	--------------	-------------------

市独自の少人数学級の運営等のため、引き続き非常勤講師や非常勤養護教諭を配置します。令和3年度は、小学1年生の学級編制の標準を30人とする市独自の少人数学級の試行により、更なるきめ細かな教育を目指します。



放課後児童の健全育成	次世代育成課	1,347,163 千円
-------------------	---------------	---------------------

児童の健全育成のため、放課後児童クラブを運営します。令和3年度は、活動室の老朽化に伴い、小清水・堤小学校の放課後児童施設の更新を実施します。

拡充 奨学生交付金の定員拡大	教育政策課	14,880 千円
-----------------------	--------------	------------------

教育の機会均等を図るため、成績優秀かつ経済的な理由で修学困難な高等学校等在学者へ必要な資金を支給する奨学生交付金の定員を拡大します。

新規 地域部活動事業の試行実施	学校教育課	15,063 千円
------------------------	--------------	------------------

中学校の休日の部活動を学校から地域の活動へ段階的に移行します。令和3年度は、地域学校共働本部を中心とした活動を試行的に実施します。



(仮) 豊田市博物館の整備	文化財課、文化振興課	2,230,700 千円
文化ゾーン内に建設する博物館の整備に向け、建物や外構、進入路の設計等を行います。また、旧豊田東高等学校の校舎解体工事、博物館の建設工事を行います。		
(仮) 豊田市博物館 イメージ)		

山村地域等への移住の促進	地域支援課	22,316 千円
空き家情報バンクを中心に移住・定住を進めます。また、空き家改修・片付けへの補助や空き家を活用した起業者への支援を行います。		

定住促進プロモーションの推進	定住促進課	13,793 千円
市内外の家族形成期を中心とした世代に豊田市の魅力や住みやすさを伝えるため、メディアへの展開や定住促進WEBサイトの強化など、定住促進プロモーション「ファースト暮らすとよた」を推進します。		

土地区画整理事業の推進	区画整理支援課、市街地整備課	2,992,141 千円
住民ニーズの高い良好な住環境創出のため、現在事業中の6地区（土橋・寺部・花園・浄水・平戸橋・四郷駅周辺）の事業を推進します。		

幅広い就労支援の実施	産業労働課	62,458 千円
就労やキャリアアップの機会を拡充するため、若年者、中高年齢者、女性、外国人等それぞれのニーズに応じたセミナーやキャリアカウンセリング等による支援を引き続き実施します。		

働き方改革の推進	産業労働課	6,708 千円
セミナーや研修の開催、アドバイザー派遣のほか、優良事業所に対する表彰などを実施し、改革に対する企業の取組を支援します。		



重点施策3 まちの課題解決力の強化



SDGsで掲げる17の目標について、施策ごとに、関連する主要な目標を掲載しています。

(1) 多様な「つながり」による豊かな暮らしの創出

豊田市つながる社会実証推進協議会の取組加速化	未来都市推進課	5,000 千円
------------------------	---------	----------

平成30年度に策定した「未来都市とよたビジョン」が目指す豊かな暮らしの実現に向けて、ビジョン達成に向けた取組の検討や企業参画の促進を図ります。



(超小型モビリティを活用したオンデマンド配達実証の様子)

スマートシティ構築に向けた調査	未来都市推進課	10,000 千円
-----------------	---------	-----------

スマートシティの構築を目指し、実態把握や調査研究等を実施します。

新規 災害時の電源・物流確保の仕組みづくり	未来都市推進課	2,000 千円
-----------------------	---------	----------

災害時の電源や物流の確保等について、民間の災害支援システムを活用した実証実験を共働により実施します。

新規 地域貢献型ワークスペースの仕組みづくり	企画課	1,000 千円
------------------------	-----	----------

地域とワークスペース利用者をつなぎ、地域の課題解決を図るためのコーディネートの仕組みづくりを稲武地区において試行実施します。

交流・いなか暮らしのコーディネート	企画課	39,876 千円
-------------------	-----	-----------

都市と山村の活発な交流及び移住を促進するため、双方の多様なニーズをコーディネートします。また、山村の価値・魅力をPRします。

足助地域核エリアの再生	足助支所	14,850 千円
-------------	------	-----------

持続可能な山村地域への転換に向けて、地域の魅力や空き家等を活用した事業創出を図るほか、地域の担い手の確保や民間主体のまちづくりを推進します。



S D G s の達成に向けた取組発信	未来都市推進課	77,518 千円
持続可能な開発目標（S D G s）達成に向けた本市の取組を国内外にP Rし、一層の展開を図るため、とよたS D G sパートナーと連携したイベントや啓発事業を実施します。	(とよたS D G sパートナー登録式の様子)	

家庭・学校・地域の共働の推進	学校教育課	65,984 千円
子どもたちの豊かな成長を支え、小中学校の連携や地域ぐるみの教育を推進するため、地域学校共働本部やコミュニティ・スクールの活動を支援します。		

(2) 持続可能な地域経営

拡充 市役所のデジタル化・スマート化の推進	情報戦略課	29,981 千円
社会の急速なデジタル化を踏まえ、A I総合案内サービスシステムやR P Aなどを活用するほか、新たにA Iを活用した相談・支援システムの実証やスマート窓口の構築に取り組みます。		

新規 公立こども園へのI C T導入	保育課	135,767 千円
保育の質の向上、保護者・保育士の負担軽減のため、全公立こども園に保育業務支援システムを導入します。	(タブレット端末を用いた子どもの健康管理)	

新規 動画による1 1 9番通報システムの導入	指令課	1,650 千円
スマートフォンによる1 1 9番通報者からリアルタイムな現場映像を提供してもらうシステムを導入します。		



新規	I C Tを活用した工事の推進	公園緑地つくる課	14,113 千円
-----------	------------------------	-----------------	------------------

建設現場の生産性向上を目的とし、建設事業への I C T の活用を推進します。令和3年度は高岡公園の整備において、 I C T を活用した測量詳細設計を行います。

新規	公共施設の最適化に向けた検討	企画課	6,050 千円
-----------	-----------------------	------------	-----------------

まちづくりの方向性、施設需要の変化、財政見通し等を総合的に検証し、今後の公共施設の整備や管理の手法を検討します。

豊田スタジアムの長寿命化	建築予防保全課	1,747,135 千円
---------------------	----------------	---------------------

豊田スタジアムの長期的な維持保全のため、開閉式屋根の機能の見直しや外壁及び鉄骨部の塗装等の長寿命化改修を実施します。

※3月補正分 945,000 千円含む



市民文化会館の長寿命化	文化振興課	1,518,000 千円
--------------------	--------------	---------------------

市民文化会館の空調設備や消防設備の改修等を実施し、施設の長寿命化を図ります。

新規	気候変動への適応に関する情報発信	環境政策課	5,000 千円
-----------	-------------------------	--------------	-----------------

市民や事業者に対して、気候変動への適応に関する情報をW E B サイトやセミナーなどを通じて発信します。



(ワークショップの様子)



基本施策1 安心して子育てができるまちの実現



SDGsで掲げる17の目標について、施策ごとに、関連する主要な目標を掲載しています。

子ども・子育て

拡充 妊産婦や乳幼児の健康増進

医療機関による健康診査や集団での健康診査を実施します。令和3年度は、産後うつの予防や聴覚異常の早期発見のため、産婦健診・多胎妊娠の健診助成回数の追加や新生児聴覚検査の助成を新たに導入します。

子ども家庭課

483,459 千円



(乳幼児健診の様子)

拡充 産前産後の子育て家庭の支援

子ども家庭課

5,749 千円

産前産後の子育て家庭に家事支援ヘルパーを派遣するほか、多胎児家庭の支援を行います。令和3年度は、産後ケア事業の訪問型を新たに実施します。

子育ての相談体制・支援サービスの充実

子ども家庭課

5,854 千円

子育て期の不安や悩みの軽減を図るため、1～3ヶ月児を養育している家庭に母子保健推進員が訪問等を行い、母子観察、相談助言及び情報提供を実施します。

児童虐待防止対策の推進

子ども家庭課

5,400 千円

児童虐待の早期発見と適切な対応のため、関係者等への教育、一般市民への啓発及び家族への支援を行います。

「とよた急病・子育てコール24」の運営

子ども家庭課、 地域包括ケア企画課

30,805 千円

24時間365日いつでも、看護師、医師、臨床心理士等の専門職が症状に応じた医療機関案内や応急処置等の救急医療相談に対応するほか、育児に対する不安についての相談に対応するコールセンターを運営します。



新規	待機児童対策の推進	保育課	392,000 千円
-----------	------------------	------------	-------------------

園児数の増加に対応するため、中山こども園の園舎を増設します。

公立こども園手洗い場の温水化改修	保育課	128,715 千円
-------------------------	------------	-------------------

園児が冬季でも手洗いを徹底できるように、公立こども園の手洗い場の温水化改修を実施します。

良好な保育環境の整備	保育課	95,865 千円
-------------------	------------	------------------

公立こども園のトイレ洋式化の推進など、保育環境の整備を実施します。

私立こども園、私立幼保連携型認定こども園の運営費補助	保育課	1,487,680 千円
-----------------------------------	------------	---------------------

私立こども園9園、私立幼保連携型認定こども園21園の運営費を補助します。

不妊治療費の助成	子ども家庭課	170,499 千円
-----------------	---------------	-------------------

不妊で悩んでいる方が安心して子どもを産み育てができるようにするために、経済的な負担軽減を図ります。

子ども医療費の助成	福祉医療課	2,069,951 千円
------------------	--------------	---------------------

子育て家庭の医療に係る経済的負担の軽減を図るために、中学生までの医療費※無償化及び高校生・大学生等の入院費の無償化を引き続き実施します。

※医療費：保険診療分の自己負担額

基本施策2 生涯を通じて学び・育ち、誰もが活躍できるまちの実現



SDGsで掲げる17の目標について、施策ごとに、関連する主要な目標を掲載しています。

(1) 学び・育ち

複雑化・困難化する教育課題への対応	学校教育課	329,556 千円
-------------------	-------	------------

いじめや不登校の未然防止・解決に向け、心の相談員やスクールカウンセラーの配置を引き続き実施します。

外国人児童生徒等への教育推進	学校教育課	5,425 千円
----------------	-------	----------

外国人児童生徒等の日本の学校への適応を支援するため、ことばの教室の開催や学校日本語指導員の配置・巡回を実施します。

新規 小学校における遊具の再整備	学校づくり推進課	210,000 千円
------------------	----------	------------

児童の安全安心の確保、運動能力の向上を図るため、小学校の遊具の再整備を行います。

※3月補正予算対応

新規 小学校の校舎整備	学校づくり推進課	25,000 千円
-------------	----------	-----------

児童数の増加に対応するため、中山小学校の増築に向けた基本設計を実施します。

学校施設環境の整備	学校づくり推進課	2,650,717 千円
-----------	----------	--------------

学校施設環境の整備のため、保全改修、トイレの洋式化を引き続き推進します。

※3月補正分 2,518,500千円含む

(2) スポーツ

ラリーを生かしたまちづくりの推進	スポーツ戦略課、稻武支所	85,524 千円
------------------	--------------	-----------

クルマのまちとして、自動車文化の醸成と産業の振興を図るために、ラリーの開催支援と地域振興につながるイベントを実施します。令和3年度は、世界ラリー選手権、地方ラリー選手権、トヨタガズーレーシングラリーチャレンジが開催されます。



拡充 オリンピック・パラリンピック 関連イベントの開催	生涯スポーツ推進課、 スポーツ戦略課	151,101 千円
--	-------------------------------	-------------------

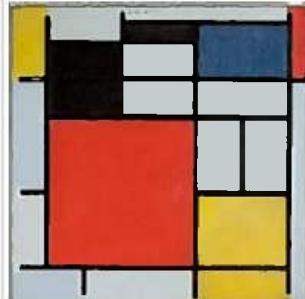
聖火リレー、セレブレーションイベントの実施や、「東京2020大会コミュニティライブサイト」、「北京2022冬季大会パブリックビューイング」を開催します。

地域体育館の整備	生涯スポーツ推進課	400,661 千円
スポーツの振興や健康の増進を図るため、(仮)松平地域体育館の新築工事(令和3年度完成予定)を行います。		

スポーツボランティア活動の推進	スポーツ戦略課	2,000 千円
スポーツイベントなどで活動するボランティアの事務局組織を民間団体と協力して運営します。		

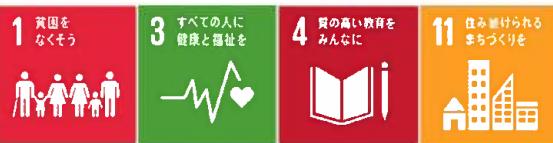
文化・スポーツを生かしたまちづくりの推進	スポーツ戦略課、 文化振興課	11,550 千円
文化やスポーツのイベント等を「地域経済の活性化」や「市民参加」などのまちづくりにつなげるため、おもてなし事業などイベントの開催効果を高める取組を行います。		

(3) 歴史・文化

展覧会の開催	美術館、文化財課	123,344 千円
【美術館】 <ul style="list-style-type: none"> ・(仮)モンドリアン展(令和3年7月10日～9月20日)、(仮)ホー・ツーニエン展(令和3年10月23日～令和4年1月23日)などを開催します。 	【(仮)モンドリアン展】 	
【郷土資料館】 <ul style="list-style-type: none"> ・新修豊田市史通史編刊行記念展 (令和4年1月～3月) 		【(仮)ホー・ツーニエン展】 
【民芸館】 <ul style="list-style-type: none"> ・柳宗悦と民藝運動の作家たち (令和3年10月26日～令和4年1月30日) 		



基本施策3 誰もが健やかに安心して暮らせるまちの実現



SDGsで掲げる17の目標について、施策ごとに、関連する主要な目標を掲載しています。

(1) 健康

地域ウォーキングの推進

(保) 総務課

2,630 千円

市民が身近に実践できる健康づくりを推進するため、ウォーキングの啓発や地区イベントの支援を行います。

新規 禁煙治療の支援

(保) 総務課

1,786 千円

禁煙治療を強く希望する人を対象に、医療費自己負担額の一部を支援する補助制度を新設します。

予防接種の実施

感染症予防課

1,515,385 千円

感染症の発生及び蔓延を防ぐため、おたふくかぜ、B型肝炎、口タ、高齢者用肺炎球菌、風しん、麻疹等のワクチン接種を実施します。

拡充 介護予防事業の推進

地域保健課

13,500 千円

元気アップ教室等を終了した自主活動グループに対して保健師等の専門職やヘルスサポートリーダーを派遣し、新しい生活様式に対応した活動ができるよう支援するほか、フレイル予防啓発活動を実施します。

(自主活動グループの様子)



(2) 医療

救急医療体制の維持

地域包括ケア企画課

160,363 千円

市民が安心して、いつでも症状に応じた適切な医療を受けられるように、24時間365日の救急医療体制を維持します。

新規 こども発達センターのぞみ診療所への電子カルテシステム導入

障がい福祉課

160,000 千円

提供する医療の質の向上と業務効率化を図るため、電子カルテシステムを整備します。



(3) 福祉

地域包括支援センターの機能強化	高齢福祉課	950,728 千円
地域で暮らす高齢者を、保健、医療、福祉、介護等の様々な面から総合的に支援します。また、地域包括支援センター人材育成等計画に沿った研修を実施し、職員のスキルアップを図ります。	(豊田市地域包括支援センター ロゴマーク)	
「食」の自立支援	高齢福祉課	173,336 千円
調理が困難な65歳以上の高齢者及び障がい者のみの世帯等へ配食サービスを行うとともに、安否確認を実施します。		
新規 養護老人ホーム若草苑の建替え補助	高齢福祉課	280,000 千円
老朽化した施設のバリアフリー化・個室化のため、社会福祉法人が行う養護老人ホーム若草苑の建替えにかかる費用を補助します。		
重症心身障がい者等への生活支援	障がい福祉課	21,755 千円
医療的ケアが必要な重症心身障がい者等の在宅生活を支えるため、医療型短期入所の運営や利用時の送迎を支援します。		
障がい福祉サービス事業所の整備・運営支援	障がい福祉課	165,744 千円
障がい者が安心して地域生活を送ることができるよう、グループホームや日中活動場所の建設・運営を支援します。		
支援が必要な子どもへの学習支援	福祉総合相談課	17,241 千円
様々な理由により学習環境が整っていない子どもに対し、ボランティアによる集合型・訪問型学習支援、生活習慣の形成や改善など、家庭全体への生活支援を実施します。		



基本施策4 市民の生命・財産が守られ、安全・安心に暮らせるまちの実現



SDGsで掲げる17の目標について、施策ごとに、関連する主要な目標を掲載しています。

(1) 防災・減災

拡充 マイ・タイムラインの作成支援	防災対策課	6,597 千円
--------------------------	--------------	-----------------

個人や家族の防災行動計画である「マイ・タイムライン」の作成ワークショップを開催し、防災意識の向上と避難行動につながる取組を推進します。

災害時情報通信設備の整備	防災対策課	155,437 千円
---------------------	--------------	-------------------

災害時の情報伝達を強化するため、市が一定額を負担する280MHz帯対応の防災ラジオの販売を継続して実施します。

新規 水害時における被害予測調査の実施	防災対策課	7,000 千円
----------------------------	--------------	-----------------

想定最大規模の降雨による水害等の被害予測調査を行い、激甚化する自然災害を想定した避難所設置など、避難計画の見直しを行います。

災害時の電力確保	防災対策課	22,800 千円
-----------------	--------------	------------------

災害時の停電対策として、PHVの外部給電設備から避難所に直接給電するための設備整備を実施します。

新規 災害時における市道通行止め情報の提供	土木管理課	8,700 千円
------------------------------	--------------	-----------------

災害による市道通行止め情報をWEBサイトで確認できるシステムを新たに構築し、道路利用者のサービス向上を図ります。

道路・橋りょう・河川の防災対策	道路維持課、地域建設課、 道路予防保全課、河川課	1,232,676 千円
------------------------	-------------------------------------	---------------------

地震や大雨等の災害に備え、公共インフラの対策工事等を実施します。

- ・道路のり面の危険箇所の点検及び対策工事
- ・矢作川改修事業への支援
- ・緊急輸送道路等を跨ぐ法定外道路橋の耐震対策
- ・長田川の改修を始めとした河川の対策工事

農業用施設の防災対策	農地整備課	158,782 千円
-------------------	--------------	-------------------

大規模地震や頻発する大雨から市民・財産等を守るために、農業用ため池・水路や排水機場の整備・改修等を実施します。



(2) 消防

拡充 消防用ドローン	警防救急課	821 千円
消防活動を安全かつ効果的に行うことを目的に運用している消防用ドローンについて、夜間災害発生時に対応するため、新たに夜間運行の実証実験を行い、24時間運用を目指します。		



(3) 防犯

自主防犯活動への支援	交通安全防犯課	3,015 千円
研修会の開催、活動物品や啓発品の提供など、自主防犯活動団体の活動を支援します。		

防犯カメラの設置促進	交通安全防犯課	15,000 千円
地域ぐるみの防犯体制を強化するため、自治区や自主防犯活動団体に対し、防犯カメラ設置費等への補助を行います。		

(4) 交通安全

歩行者保護モデルカー活動の推進	交通安全防犯課	3,050 千円
「歩行者保護モデルカー活動」及び横断歩道の直前で一時停止したドライバーに対して、歩行者が感謝の気持ちを伝える「とまってくれてありがとう運動」を引き続き実施します。		

後付け安全運転支援装置への補助	交通安全防犯課	30,000 千円
高齢ドライバーの増加を踏まえた交通安全対策の充実を図るために、後付け安全運転支援装置の設置費への補助を継続します。		



事故防止対策の推進	交通安全防犯課、土木課	367,514 千円
事故防止対策を推進するため、地域要望や事故データ等に基づき、通学路等の歩行空間の整備を図るほか、区画線や防護柵、押しボタン式横断者明示標識（製品名：ひかっとわたるくん）などの交通安全施設の整備を推進します。		

ゾーン30の整備	交通安全防犯課	3,600 千円
生活道路における歩行者・自転車の安全を確保するため、ゾーン30区域内のカラー舗装や区画線の整備を推進します。		

安全で快適な自転車通行空間の整備	土木課、建設企画課	28,500 千円
「豊田市自転車活用推進計画」に基づき、安全で快適な自転車利用環境を創出するため、自転車通行空間の整備等を実施します。		

新規 自転車の安全対策の推進	交通安全防犯課	6,782 千円
自転車の安全利用を促進するため、子ども、大人、親子を対象とした講習を実施するとともに、全年齢を対象とした自転車乗車用ヘルメットの購入に関する補助制度を新設します。		

交通安全・防犯に関する高齢者世帯訪問	交通安全防犯課	10,747 千円
高齢者世帯（75歳以上）を訪問し、歩行時や運転時における交通ルール等の啓発及び防犯に関する情報提供を行うことにより、交通安全の意識向上、交通事故防止及び犯罪被害防止を図ります。		



基本施策5 多様な資源が生かされ、未来に挑戦する活力のあるまちの実現



SDGsで掲げる17の目標について、施策ごとに、関連する主要な目標を掲載しています。

(1) 農業・林業

6次産業化・農商工連携の促進

農政課

2,950 千円

地域産業の育成、農業者の所得向上のため、6次産業化や農商工連携により販路拡大等を図る農業者等への支援に取り組みます。

地産地食・農産物ブランド化の推進

農政課

8,679 千円

地場農産物販売店のPRやスタンプラリーの実施、ジビエを活用したイベントやブランド農産物の品評会等を通して、地産地食や市内農産物のブランド化へ向けた取組を推進します。

新規 農とのふれあいの推進

農政課

700 千円

「農」に対する市民理解を深めるため、農業の魅力や楽しさに触れることができる機会として、市民農園の運営を支援するための補助制度を新設します。

(市民農園の様子)



農業者の機械設備等への補助

農政課

16,764 千円

農業者が実施する営農に必要な機械設備の更新等について、引き続き補助を実施します。

有害鳥獣対策の推進

農政課

79,771 千円

有害鳥獣駆除の通年実施など引き続き鳥獣害対策に取り組み、農作物への被害軽減を図ります。

農地の保全活動等への補助

農地整備課

179,067 千円

農業・農村の持つ多面的機能を維持するための地域活動を支援します。

間伐事業の促進

森林課

173,362 千円

水源かん養や土砂流出の抑止など、森林が持つ公益的機能を最大限に発揮するため、スギ・ヒノキの人工林の間伐を促進します。



新規林業就業者確保の支援	森林課	24,000 千円
人工林の間伐や安定的な木材生産に資する持続性のある現場体制を構築するため、新規林業就業者等に対する補助制度を継続し、森づくりの担い手の確保と育成を図ります。		

拡充 地域材の普及促進	森林課	14,420 千円
充実した森林資源の有効利用を図るため、木材事業者等と連携し、地域材の認知度向上と利活用等を進めます。また、多くの市民の利用が期待できるテナント店舗等の木質化にかかる費用を支援し、民間での地域材利用を促進します。	 	(地域材ウッドデッキ) (地域材カウンター)

(2) ものづくり産業・商業

拡充 中小企業の事業継続・経営改善に対する支援	産業労働課	31,000 千円
中小企業の事業継続や経営改善を支援するため、人材育成や販路拡大に対する既存の補助制度に加え、B C P策定や事業承継、人材確保等に関する補助制度を拡充します。		

新規 外部人材の活用による中小企業の経営力強化に対する支援	産業労働課	11,000 千円
外部人材の活用による中小企業の経営力強化を促進するため、多様な外部人材と中小企業のマッチングや事業への伴走支援等を実施します。		

建設業分野の業界活性化や人材育成に対する支援	産業労働課	5,435 千円
豊田商工会議所建設業部会と市との共働による経営研究会を通じた業界活性化に加え、建築大工等の職人の人材育成を支援するため、豊田高等職業訓練校の授業料等の負担を軽減します。		



ものづくり創造拠点の運営・次世代産業の育成支援	次世代産業課	78,282 千円
試作開発・交流・相談ができる「ものづくり創造拠点 S E N T A N」の運営や実証フィールドの提供を通じて、既存企業の新事業展開やスタートアップの事業化を支援します。		
(ものづくりミライ塾の活動の様子)		

新規 商業者に対する創業・新事業展開支援	商業観光課	600 千円
新たなチャレンジに取り組む商業者を支援するため、創業や新事業展開に必要な資金の調達に係る経費への補助制度を新設します。		

商店街等の魅力創出支援	商業観光課	19,915 千円
地域商業の活性化のため、商店街等の人材育成や地域の不足業種に対応した出店者の創業費用への支援を実施します。		

(3) 観光・交流

来訪者の受入環境の向上	商業観光課	20,403 千円
来訪者の受入環境の向上を図るため、観光情報発信拠点「とよたびステーション」の充実に向けた取組や、観光事業者等に対するアドバイザーの派遣等を行います。		

観光プロモーション等の推進	商業観光課	113,000 千円
国内外からの誘客促進を図るため、(一社)ツーリズムとよたが行う戦略的なプロモーション、地域資源の魅力を発信する観光商品の開発等の経費を補助します。		

中心市街地商業施設の公共空間等整備に対する支援	商業観光課	50,000 千円
中心市街地での集客核となる商業施設において、トイレや休憩スペース等の公共的な空間を整備する費用に対して補助します。		



新規 映画を活かしたまちづくりの実施	商業観光課	33,570 千円
市にゆかりのあるアニメ映画「神在月のこども」に関して試写会等を開催し、中心市街地のにぎわい創出を図ります。更に、映画とタイアップした市制70周年記念映像を作成し、市内外に発信します。		

都心の公共的空間活用	商業観光課	26,296 千円
中心市街地の広場等の公共的空間を活用する取組を推進し、にぎわいの創出を図ります。また、民間主導の事業展開を推進するため、都市再生推進法人の専門的人材の活用等を支援します。		

新規 豊田国際紙フォーラム	小原支所	39,500 千円
令和3年9月から12月にかけて「豊田国際紙フォーラム」を開催します。小原和紙のふるさとのほか、民芸館、参合館、市民ギャラリー等において作品展示やシンポジウム等を実施し、豊田小原和紙の魅力を広く発信します。		
(和紙づくり体験の様子)		

四季の回廊の整備	小原支所	40,000 千円
来訪者の安全性と利便性を確保するため、さくら山遊歩道を整備します。		

香嵐渓100年プロジェクト	足助支所	5,000 千円
香嵐渓を未来に受け継ぐため、計画的な伐採・植栽の手法や日常の管理手法等の実施に向けた計画策定を行います。		

道の駅どんぐりの里いなぶの再整備	稻武支所	190,140 千円
豊田市全体のアンテナショップとしての機能を強化するため、どんぐりの里エリア内の施設を再整備します。		



基本施策6 人と自然が共生する 環境にやさしいまちの実現



SDGsで掲げる17の目標について、施策ごとに、関連する主要な目標を掲載しています。

(1) 脱炭素社会

新規	次世代自動車の外部給電装置設置に対する補助	未来都市推進課、環境政策課、防災対策課	25,000 千円
----	-----------------------	---------------------	-----------

災害時等の電源確保と次世代自動車の普及促進を図るため、ハイブリッド車などに後付け等で搭載できる外部給電装置や、住宅向け外部給電装置の設置に対する補助制度を新設します。

拡充	次世代自動車の普及促進	未来都市推進課、環境政策課	52,395 千円
燃料電池車や電気自動車、プラグインハイブリッド車などの次世代自動車の普及による環境負荷の一層の低減のため、購入費用の補助制度に加え、充電インフラ設備の更新を行います。			

庁舎の省エネ改修	財産管理課	486,500 千円
温室効果ガス削減のために策定した省エネ指針に基づき、庁舎の空調及び照明設備を更新します。		

スマートハウスやZEHの普及促進	環境政策課	58,500 千円
太陽光発電システム、家庭用蓄電池、家庭用エネルギー管理システム（HEMS）を一体導入したスマートハウスや、住宅の年間エネルギー消費量の収支が概ねゼロとなる「ネット・ゼロ・エネルギーハウス（ZEH）」等の二酸化炭素削減効果が高い設備に対して購入費用を補助します。		

(2) 循環型社会

産業廃棄物の適正処理の推進	廃棄物対策課	3,378 千円
航空写真の解析による産業廃棄物の不法投棄等の発見及びその是正指導を行います。また、未然防止のため、不法投棄等監視カメラによる監視を行います。		



新規 食品ロス削減全国大会の開催	ごみ減量推進課	10,000 千円
市民や市内事業者の「食品ロス削減」への理解と実践の輪をさらに広げるため、食品ロス削減全国大会を開催します（令和3年10月30日開催予定）。		 A photograph showing two people at a food drive booth. One person is handing out items to another. A vertical banner on the left says 'もつたいない' (wasteful) and 'ありがとう' (thank you). A map of Japan is visible in the background.
(フードドライブの様子)		

ふれあい収集の実施	清掃業務課	937 千円
ごみを出すことが困難な原則一人暮らしの高齢者や障がい者を支援するため、ごみの戸別収集「ふれあい収集」を実施します。		

拡充 緑のリサイクルセンターの設備改修	清掃施設課	363,941 千円
緑のリサイクルセンターの設備を改修し、刈草、せん定枝、食品残さの堆肥化を促進します。		

(3) 自然共生社会

新規 ラムサール条約湿地流域管理計画策定のための調査	環境政策課	4,900 千円
ラムサール条約湿地である上高湿地について、貴重な湿地や希少種を保全するため、流域管理計画策定のための調査を実施します。		

自然環境学習の推進	環境政策課	78,089 千円
自然観察の森を拠点とした自然環境に関する展示、講座の開催や学習プログラムを実施します。		

(仮) 水辺ふれあいプラザの整備	河川課	51,000 千円
一級河川籠川の河川環境に関する設計及び水路の工事を実施します。		



ふるさとの川づくり	河川課	10,210 千円
地域住民と一緒に川づくりを行い、課外授業の場として利用するなど、川への愛着心の醸成を図ります。		
(川遊び体験会の様子)		

(4) 環境配慮行動

環境学習の推進	環境政策課	47,960 千円
環境学習施設 e c o － T (エコット) を拠点に、生活環境に関する展示、講座、見学会の開催などの学習プログラムを実施します。		
(e c o － Tでの活動の様子)		

とよた S D G s ポイントの発行	環境政策課	8,259 千円
とよた S D G s ポイントを通して市民や事業者が S D G s につながる行動を実践するきっかけとします。また、地元店舗で交換（利用）することで地域活性化につなげます。		

企業との連携による環境保全の取組の推進	環境保全課	1,740 千円
環境保全協定を締結した環境先進企業と連携し、環境に配慮した取組やノウハウを情報発信することで、市民や事業者の環境配慮行動を促進します。		



基本施策7 生活と産業を支える快適で質の高いまちの実現

6 安全な水とトイレを世界中に



9 産業と技術革新の基盤をつくろう



11 住み続けられるまちづくりを



SDGsで掲げる17の目標について、施策ごとに、関連する主要な目標を掲載しています。

(1) 市街地整備

魅力的な都心の形成に向けた取組

都市整備課

720,959 千円

平成28年に策定した都心環境計画について、市民ニーズを的確に捉えた計画に見直しを進めるとともに、利用者の安全・安心を早期に確保するため、西口ペデストリアンデッキや駅舎施設等の安全性や利便性向上に向けた取組を推進します。

中央公園第二期整備事業の推進

公園緑地つくる課

42,899 千円

中央公園第二期整備に向け、民間活力の活用に向けた民間事業者へのサウンディング調査等を実施します。

矢作川水辺プロジェクトの推進

公園緑地つくる課、
河川課

20,046 千円

矢作川の水辺空間において、多様な主体によるイベント等を展開し、都心と一体となったにぎわいづくりを引き続き推進します。

(2) 交通

新規 車載電池を活用した電力の有効活用

未来都市推進課

2,500 千円

車載電池を公共施設の蓄電池として試行的に活用し、次世代自動車の普及促進と平常時の省エネ及び災害時の電源確保を図ります。

パーソナルモビリティの運用実証

未来都市推進課

6,000 千円

公道における新たな移動手段としてのパーソナルモビリティの活用に向けた実証実験を行い、快適で安全な利用環境の整備に向けて検討します。



基幹バス・地域バスの運行	交通政策課ほか	1,104,724 千円
基幹バスを土橋・豊田東環状線始め12路線、地域バスを12地域で運行します。また、3地域ではタクシーを活用した運行を継続して実施します。		

企業活動を見据えた都市基盤・環境の整備	街路課、幹線道路推進課	3,102,368 千円
効率的な企業活動を支え、交通の円滑化を図るため、市道を整備します。 (都)高橋細谷線、(都)豊田刈谷線、(都)豊栄河合線、豊田南・北バイパス関連市道 ※3月補正分 231,000千円含む		

名鉄三河線若林駅付近の高架化の推進	街路課	1,635,020 千円
名鉄三河線若林駅付近約2.2Kmの鉄道を高架化し、交通の円滑化や都市の活性化を図るため、仮線路や鉄道と交差する道路の工事等を実施します。		
(若林駅鉄道高架イメージ)		

(3) 上下水道

管路・施設の老朽化対策の推進	水道維持課、下水道施設課ほか	3,559,349 千円
ストックマネジメント計画に基づき、老朽化した管路や施設、機器等の更新を実施します。 ※3月補正分 112,358千円含む		

管路・施設の災害対策の推進	上水運用センター、下水道建設課ほか	1,684,420 千円
自然災害に備えるため、新水道耐震化プラン及び下水道総合地震対策計画に基づき、重要な管路や施設の耐震化を進めます。また、水災害への対策として施設の耐水化を検討します。 ※3月補正分 219,950千円含む		



基本施策8 市民力・地域力・企業力・行政力が発揮される自立した地域社会の実現



SDGsで掲げる17の目標について、施策ごとに、関連する主要な目標を掲載しています。

(1) 共働

地域予算提案事業、わくわく事業補助

地域支援課、支所

354,429 千円

地域課題の解決を図るため、地域会議が提案した事業を市が予算化し、共働の取組により実施します。また、市民の皆さんのが主人公となり、地域の課題解決や個性豊かな地域づくりに取り組む事業に対して補助します。

(2) WE LOVE とよた

拡充 WE LOVE とよたの推進

経営戦略課

19,525 千円

「WE LOVE とよた」を広め、定着させるため、引き続き「WE LOVE とよたフェスタ」を開催します。また、令和3年度は、市制70周年記念ドラマの制作・放映等を実施し、本市の魅力を市内外へ発信します。



(WE LOVE とよたフェスタの様子)

(3) 国際化

日本語学習支援システムの運営

国際まちづくり推進課

10,196 千円

定住外国人が生活上必要な日本語能力の向上を支援するため、企業やボランティアとの連携を図りながら、日本語教室を開催します。

拡充 多文化共生のまちづくりの推進

国際まちづくり推進課

23,154 千円

外国人児童向け日本語教室などの言語習得支援事業のほか、生活情報を外国人市民に広く発信するため、発信力のある外国人キーパーソンとの連絡体制を構築します。



気候変動への適応



自然災害

新規	災害時の電源・物流確保の仕組みづくり	未来都市推進課	2,000 千円
-----------	---------------------------	----------------	-----------------

災害時の電源や物流の確保等について、民間の災害支援システムを活用した実証実験を共働により実施します。

拡充	マイ・タイムラインの作成支援	防災対策課	6,597 千円
-----------	-----------------------	--------------	-----------------

個人や家族の防災行動計画である「マイ・タイムライン」の作成ワークショップを開催し、防災意識の向上と避難行動につながる取組を推進します。

河川災害対策の推進	河川課	873,051 千円
------------------	------------	-------------------

長田川、大見川等の改修事業の推進、矢作川改修事業への支援を図ります。

新規	上下水道施設の耐水化対策	(上下水) 企画課	23,950 千円
-----------	---------------------	------------------	------------------

河川氾濫等の災害時においても上下水道施設の一定の機能を確保し、市民生活等への影響を最小限にするための検討を行います。
※3月補正分 19,950 千円含む



健康

公共施設の空調設備更新	財産管理課、建築予防保全課ほか	921,600 千円
--------------------	------------------------	-------------------

庁舎ほか6施設の空調設備の更新を行います。

公立こども園手洗い場の温水化改修	保育課	128,715 千円
-------------------------	------------	-------------------

園児が冬季でも手洗いを徹底できるように、公立こども園の手洗い場の温水化改修を実施します。



市民生活

都市緑化の推進	公園緑地つかう課	27,840 千円
----------------	-----------------	------------------

都心の潤いやにぎわい創出につなげるため、グリーンプロムナード事業を推進するほか、緑化事業に係る費用の一部を補助することにより、民有地緑化の推進を図ります。

新規	次世代自動車の外部給電装置設置に対する補助	未来都市推進課、環境政策課、防災対策課	25,000 千円
-----------	------------------------------	----------------------------	------------------

災害時等の電源確保と次世代自動車の普及促進を図るため、ハイブリッド車などに後付け等で搭載できる外部給電装置や、住宅向け外部給電装置の設置に対する補助制度を新設します。





農林水産

間伐事業の促進	森林課	173,362 千円
---------	-----	------------

水源かん養や土砂流出の抑止など、森林が持つ公益的機能を最大限に発揮するため、スギ・ヒノキの人工林の間伐を促進します。

農業用施設の防災対策	農地整備課	158,782 千円
------------	-------	------------

大規模地震や頻発する大雨から市民・財産等を守るため、農業用ため池・水路や排水機場の整備・改修等を実施します。



水環境・水資源

河川水質、地下水、事業場排水等の調査	環境保全課	24,299 千円
--------------------	-------	-----------

環境の保全を図るため、河川、地下水、事業場排水等の調査・分析を実施します。

水道水源のモニタリング調査	森林課	10,514 千円
---------------	-----	-----------

水源地域の保全のため、水量や土砂流出等のモニタリング調査を実施します。



自然生態系

新規 ラムサール条約湿地流域管理計画策定 のための調査	環境政策課	4,900 千円
--------------------------------	-------	----------

ラムサール条約湿地である上高湿地について、貴重な湿地や希少種を保全するため、流域管理計画策定のための調査を実施します。

自然環境学習の推進	環境政策課	78,089 千円
-----------	-------	-----------

自然観察の森を拠点とした自然環境に関する展示、講座の開催や学習プログラムを実施します。

動植物の生息調査	環境政策課	4,792 千円
----------	-------	----------

地域固有の希少な動植物（シデコブシ、ヤマネ等）の生息・生育状況の調査を行います。

貴重な自然の保護	環境政策課	2,670 千円
----------	-------	----------

貴重な自然を未来に引き継ぐため、矢並湿地やウシモツゴ生息池、名木の管理を実施します。





産業経済活動

豊田市つながる社会実証推進協議会の取組加速化	未来都市推進課	5,000 千円
------------------------	---------	----------

平成30年度に策定した「未来都市とよたビジョン」が目指す豊かな暮らしの実現に向けて、ビジョン達成に向けた取組の検討や企業参画の促進を図ります。

ものづくり企業による新製品開発やスタートアップの支援	次世代産業課	25,000 千円
----------------------------	--------	-----------

中小企業による新製品・新技術等の開発や新興企業（スタートアップ）による新たな価値の創造・新たなビジネスモデル構築に必要な経費を補助します。



基幹的取組

S D G s の達成に向けた取組発信	未来都市推進課	77,518 千円
---------------------	---------	-----------

持続可能な開発目標（S D G s）達成に向けた本市の取組を国内外にPRし、一層の展開を図るため、とよたS D G sパートナーと連携したイベントや啓発事業を実施します。

新規 気候変動への適応に関する情報発信	環境政策課	5,000 千円
---------------------	-------	----------

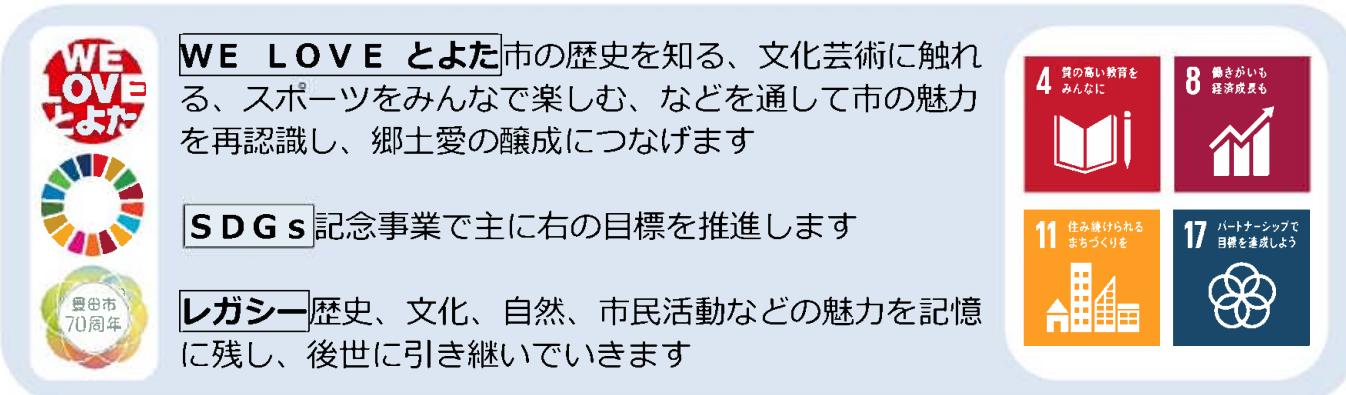
市民や事業者に対して、気候変動への適応に関する情報をW E Bサイトやセミナーなどを通じて発信します。



市制70周年記念事業

本市は、昭和26年3月に市制を施行してから70年の節目を迎えます。この節目の年を市民の皆様と共に祝いするため「市制70周年記念事業」を実施します。

「WE LOVE とよた」、「SDGs」、「レガシー」の3つのテーマを掲げ、各種事業の実施を通じて3つのテーマを推進し、ミライに向かって持続可能なまちづくりを目指します。



【シンボル事業】

事業	予定時期	会場	内容	担当課	予算
WE LOVE とよたフェスタ	2月6日～3月7日	市内各所	とよたの魅力を楽しく体験するイベント	経営戦略課	令和2年度予算
SDGs国際会議	3月6日	オンライン	市のSDGs重点分野を中心、国内外の事例を議論	未来都市推進課	令和2年度予算
市制70周年記念式典	3月6日	コンサートホール	表彰(名誉市民、市政功労者ほか)、記念映像上映等	秘書課	令和2年度予算

【記念事業】

事業	予定時期	会場	内容	担当課	予算
市制70周年記念誌	3月完成	—	市制70周年記念誌の制作	市政発信課	令和2年度予算
市制70周年記念映像	3月完成	—	市制70周年記念映像の制作	市政発信課	令和2年度予算
市制70周年記念オリジナルフレーム切手	3月	—	市の風景等の写真を募集し、オリジナルフレーム切手を制作	経営戦略課	令和2年度予算
名古屋グランバスホームタウン事業	3～12月	豊田スタジアム	2021シーズンから年間約20試合が予定されている名古屋グランバス戦を盛り上げる事業	スポーツ戦略課	6,549千円
ボイス+パレルモ展	4～6月	美術館	ドイツ現代美術を代表する作家ボイスと教え子パレルモの二人展	美術館	76,884千円
(仮)モンドリアン展	7～9月		抽象画の巨匠モンドリアンの生誕150年記念展		



事業	予定期	会場	内容	担当課	予算
アニメシネマフェスティバル	5月、8月	未定	本市にゆかりのあるアニメ映画「神在月のこども」等による映画祭イベント	商業観光課	33,570千円
東京2020大会コミュニティライブサイト	7~9月	とよしば	競技中継等を行う大会公式イベントで、わがまちアスリートを応援	生涯スポーツ推進課	95,408千円
デトロイト市姉妹都市提携60周年記念イベント	9~10月	未定	デトロイト市との姉妹都市提携60周年を記念したイベント	国際まちづくり推進課	2,921千円
市制70周年記念ドラマ	9月放映	—	市を舞台にしたテレビドラマの制作	経営戦略課	10,000千円
豊田国際紙フォーラム	9~12月	市内各所	紙にまつわる展覧会等	小原支所	39,500千円
食品ロス削減全国大会	10月30日	コンサートホールほか	食品ロス削減をテーマとした全国大会	ごみ減量推進課	10,000千円
NHK公開番組「新・BS日本のうた」	12月23日	市民文化会館	NHK「新・BS日本のうた」の公開収録	経営戦略課	—
新修豊田市史通史編刊行記念展	4年 1~3月	郷土資料館	新修豊田市史の成果を伝える展覧会	文化財課	8,093千円
愛知県民俗芸能大会	4年 1月30日	市民文化会館	県内の伝統芸能・民俗芸能の発表会	文化財課	1,076千円
北京2022冬季大会パブリックビューイング	4年 2~3月	未定	大型スクリーンを利用した競技中継で、わがまちアスリートを応援	生涯スポーツ推進課	5,864千円
とよたアート応援プロジェクト	4月~ 4年3月	市内各所	文化芸術活動者への支援や幅広い市民が文化芸術に触れる各種事業を実施	文化振興課	70,724千円

※いずれも時期や内容は変更になる場合があります

